

小幡建設工業株式会社 勤怠管理ツール等で勤怠・シフト管理効率化

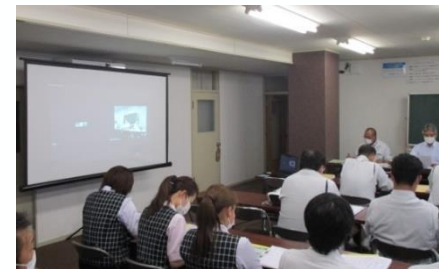
都道府県 青森県

従業員数 39人

事業 建設業

事業概要

- ・青森県を中心に、祖業の建築事業に加え、土木事業、住宅事業に従事。
- ・規模の大小に関わらず顧客の期待値を超える品質を目指しており、大型施設をはじめ、デザイン性の高い商業施設や店舗などを得意としている。



※記載は2020年当時の内容

抱えていた課題



- 工事現場勤務者は、タイムカード打刻を行うためだけに、本社へ出社・帰社することが常態化。
- 往復移動分の時間は残業扱い。移動に伴う従業員の負担も大きかった。
- また、誰がどこで何日働いているのかが紙で管理されており、集計作業に1～2日程度かかっていた。

導入後の変化、効率化された業務

- ITツールの活用で工事現場での打刻が可能となり、現場～会社間の移動が不要となった。
- 有給休暇の申請もITツールを活用。あわせて1日→1時間単位で取得できるよう就業規則を改定。
- 更に、業務関連アプリを作成できるITツールを活用して、紙で管理していた業務日報をスマートフォンから選択式で入力できるようにした。

導入した「勤怠管理ツール」の特徴

- 複雑なシフト管理、スケジュール管理、休暇管理にも対応する就業管理ソフト。最新の労働基準法にも対応。
- 有休をはじめとした申請手続きもスマートフォンから申請可能。給与計算システムとも連動。

成果



導入したITツールでの打刻画面

- 現場への直行直帰が可能になり、残業時間が3分の1に。有給休暇消化率も増加。
- 給与計算システムと連動し、自動計算されることで、総務部門の集計作業に係る時間が大幅に削減された。
- 業務日報がデジタル化されたことで、誰がどこで何日働いていたかが自動で集計され、シフト調整が効率化された。